

一桃舎まつり開催中止

毎年ご好評いただいております【一桃舎まつり】ですが、新型コロナウイルス感染防止の観点から3密を回避しての安全な実施が難しいと判断し、誠に残念ではありますが今年度の実施を見合わせることにいたしました。

会員の皆様、地域の皆様のご期待に沿えず申し訳ございませんが何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。



また、イオン福祉まつりや小山市役所ロビー販売、いきいきふれあいセンター販売等も参加を見合わせている状況です。常設販売の道の駅思川とまちの駅思季彩館では一桃舎の漬物や小物・しいたけ等を販売しておりますのでお立ち寄りの際は是非ご覧ください。

【人事異動】

産休～育休から復帰

〈常勤〉

- ・7月27日より勤務 桜井 美沙代

結婚

- ・6月23日入籍 山中 美久(旧姓・荒川)

【編集後記】

いっとう vol.35 が皆様のご理解とご協力により無事発行できましたこと、心より感謝申し上げます。

未知のウイルス感染拡大により今年度は波乱の幕開けとなりました。

先の見通しが立たない中ですが感染症防止対策を徹底し、利用者がより安全に日中活動を行うことができるよう努めていきたいと存じます。会員の皆様もくれぐれもお体に気をつけてお過ごしください。

社会福祉法人 彰義重政会
障害福祉サービス事業所 一桃舎
相談支援事業所 すまいる
共同生活援助事業所 グループホーム桃ハウス

栃木県小山市間々田 750-1
TEL 0285-45-7199
FAX 0285-45-8437
E-mail ittosya@gamma.ocn.ne.jp
HP <http://www.ittosya.com/>

後援会広報紙『いっとう』に関する
ご意見やご要望等をお寄せください。

☎ 0285-45-7199

一桃会事務局まで



社会福祉法人 彰義重政会
障害福祉サービス事業所 一桃舎
小山市間々田 750-1
TEL 0285-45-7199
FAX 0285-45-8437
<http://www.ittosya.com/>

『一桃会会長就任にあたって』

一桃会 会長 知久 光男

梅雨の候ますますのご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、前会長田口敏男氏の後任として一桃会会長に就任いたしました知久光男です。

これまで、評議員及び一年間副会長としての任を経て、後援会長の重責を担うことになりました。前会長の果たしてきた役職を引き継いでいくことの責務に緊張感をもって果たしていきたいと思っております。

一桃会后援会の目的は、一桃舎での施設及び事業運営を側面から支え地域に根差し、地域に愛される施設で有るよう努力していくことです。会員皆様の温かいご支援で支えられて微力ながら活動していきたいと思っております。

今年猛威を振るった新型コロナウイルス感染は今までに経験のない生活基盤を狂わせておりいまだ終息の域を脱しておりません。しばらく、日々の活動に注意を払い回復を願いたいと思っております。

今後とも地域の皆様方のご協力と温かいご支援をいただきますとともに、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。ご挨拶といたします。



【とちぎ花センター大花壇前】

後援会「一桃会」のご案内



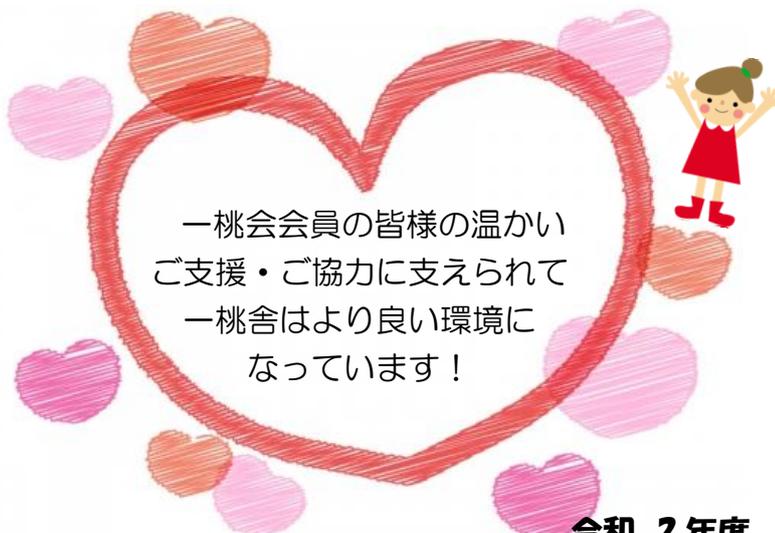
会員の皆様には日頃より一桃舎の運営にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございます。

本年度もご支援・
ご協力のほど
よろしくお願い致します

「一桃会」は障害福祉サービス事業所 一桃舎の後援会として
障害を持つ方々の仕事と生活の環境を整え、より快適な生活を送ることができるよう、活動に必要な施設の充実等のための支援をすることを目的としています。後援会の趣旨にご賛同いただける方のご入会をお待ちしております。

★会費★

- 個人会員：
年額1口 1,000円～
- 法人会員：
年額1口 10,000円～



一桃会会員の皆様の温かい
ご支援・ご協力に支えられて
一桃舎はより良い環境に
なっています！

令和 2 年度 理事・評議員・監事の皆様です

令和 2 年度 一桃会役員の皆様です

社会福祉法人 彰義重政会

理事長	日向野 薫	評議員	森 賀世子
理事	田口 敏男	評議員	荒木 静子
理事	藪下 和弘	評議員	知久 光男
理事	大橋 一男	評議員	小林 栄
理事	片柳 元	評議員	鈴木 晴夫
理事	石川 美紗子	評議員	福田 シン
理事	関口 倫代	評議員	柴山 文子
監事	上原 一雄	評議員	齋藤 和子
監事	日向野 義史		

社会福祉法人 彰義重政会後援会

一 桃 会 役 員

会 長	知久 光男
副会長	石川 美紗子
副会長	青木 由美子
副会長	細井 眞樹子
副会長	山下 富子
会 計	鈴木 武雄
監 事	片柳 元
監 事	増田 敬子
顧 問	奥山 宏子
顧 問	田口 敏男
顧 問	飯田 都治
事務局	坂本 智章 (一桃舎)
理事長	日向野 薫
施設長	関口 倫代





バラがきれいに咲きました



一桃会より寄附して頂いたバラが、今年もきれいに咲きました。

色とりどり華やかなバラたちが入口を飾ってくれています。

ありがとうございました。



アルミ缶・段ボール 新聞紙の回収のお願い



いつも一桃舎にアルミ缶・段ボール・新聞紙・雑誌を届けてくださっている地域の皆様には大変お世話になり、ありがとうございます。今後とも、ご協力のほどよろしくお願い致します。なお、一桃舎へお電話いただければご自宅までお伺い致します。(tel:0285-45-7199)

新聞・雑誌・ダンボールは月平均9,000円の収入になっています。

アルミ缶については半年に一度納品し、約8万円の収入になっています。

アルミ缶・段ボール・新聞紙・雑誌の回収金については利用者さんの工賃とさせていただきます。



一桃舎入ってすぐの右手側に、古紙用と空き缶用のカゴ台車が1つずつあります。

そちらで回収を受け付けていますのでよろしくお願い致します。





障がい者作品展示会

2月14日～16日に道の駅思川評定館にて開催された障がい者作品展示会に、利用者の皆さんが一生懸命作った作品を多数出品しました。サラバンドメンバーと職員が作成した「一桃舎旗」や創作クラブのメンバーが作成した壁飾りや小物入れなど素敵な作品が並びました。



新たに施設外就労を始めました



今年度4月より栃木市岩舟町のとちぎ花センターという施設で施設外就労を始めました。

利用者と職員数名で施設まで向かい、大花壇の除草や植え替えなどを行います。

パンジーやマリーゴールドなど季節によって色どりを替える大花壇はとても美しいです。



とちぎ花センター

〒329-4308 栃木県岩舟町下津原 1612

Tel:0282-55-5775





小山南ロータリークラブ様よりマスクの寄附をいただきました



令和2年6月1日に小山南ロータリークラブ様よりマスク1000枚を寄附していただきました。大変ありがたく、大切に使用させていただきます。

写真左から小山南ロータリークラブ瀬野様、田口理事、日向野理事長、小山南ロータリークラブ会長稲葉様、知久様。

ロータリークラブ (Rotary Club) は、国際的な社会奉仕連合団体「国際ロータリー」のメンバーである単位クラブで、その構成員のことをロータリアンといいます。最初のクラブが例会場所を輪番(ローテーション)で提供しあったことから「ロータリー」の名がつけました。

始まりは1905年のアメリカ・シカゴと歴史が古く日本では1920年に東京で国際ロータリーから855番目に認証を受けて創立いたしました。ロータリークラブでは仲間との友情を育みながら、アイデアを出しあい、地域の人びととともに活動をなしています。



一桃舎の感染症対策

- 一桃舎では、
- マスクの着用
- 手洗い
- 出勤前の検温
- 食事の二部制
- 共有物の消毒 等

一般的な感染症対策に加えコロナウイルス感染症対策を講じております。利用者の方々が安全に利用できるよう、努めていきたいと思っております。

